

『大上地区社協』ニュース



■ No.63

■ 平成25年12月発行

■ 大上地区社会福祉協議会

■ 発行責任者 市ノ澤 寅夫

北の台小学校との交流は続く 「学年発表会」に招待される

北の台小学校は、11月15日（金）に1、3、5年生による学年発表会を開催し、保護者と共に今回も大上地区社協会員の下校見守り隊員も招待され、市ノ澤会長以下11名が出席しました。

当日は、同校体育館で午前9時から1年生（89名）による音楽劇「ピーターパンの島」から始まり、3年生（83名）の音楽劇「オズの魔法使い」、5年生（97名）の北の台太鼓「豊年太鼓より」の発表があり、日頃の練習の成果を存分に発揮した披露に、集まった大勢の見学者は盛んな拍手を送っていました。

最後に、西木校長から「子ども達には日頃から芯の強さを教えています、今回の発表会も厳しい練習を乗り越えて、立派な演技・演奏をしてくれました。ご家庭でも、どうぞ褒めてやって下さい。」とのお礼の挨拶があって終わりました。

なお、2、4、6年生は6月に発表会を済ませています。



5年生の北の台太鼓「豊年太鼓より」



1年生の音楽劇「ピーターパンの島」



3年生の音楽劇「オズの魔法使い」

会員の下校見守り隊へ感謝の会

北の台小学校の西木校長から、大上地区社協の会員の下校見守り隊員と蓼川の児童見守り隊員へ『日頃お世話になっている下校見守りの皆さんを学校に招待し、感謝の意を表したい』という案内状が今年も届き、11月19日（火）に感謝の会が催された。

当日は午前8時25分に同校体育館に1～6年生全員の491名が集まった“児童集会”に、大上の10名と蓼川の6名が花輪のアーチの中を拍手で迎えられて入場。6年生の代表から感謝の言葉を、そして児童の手作りによる感謝状を贈られ、児童全員による歌のプレゼントがあり、最後に大上地区社協からは市ノ澤会長がお礼の挨拶をもって感謝の会は終わった。引き続き出席者は校長室で西木校長を囲んで、日頃の見守り状況を中心とした情報交換が和やかなうちに行なわれた。



全児童にお礼の挨拶する市ノ澤会長

3年生が今年も絵手紙作りを

深谷大上ふれあいの家の火曜喫茶店で11月12日（火）に開催した「絵手紙展」を北の台小学校3年生全員の3クラスの児童が、午前10時45分からクラスごとに担任の先生に引率されて見学に来館、熱心に見学して帰った。

そして11月26日（火）、その3年生全員の83名が午前10時20分に同校体育館に集まり、絵手紙講師の植松さんから描き方の指導を受け、自宅から持参した果物や野菜を見て個性豊かな絵手紙に仕上げていた。

当日は、大上地区社協から市ノ澤会長と仲介の労をとった岩月理事など4名と絵手紙サークルの“こぶしの会”会長の横関さん以下会員8名がアシスタントとして参加し、児童を指導しながら親睦を深めていました。



出来上がった個性豊かな絵手紙



体育館で絵手紙作りを学ぶ3年生